

前回のつづき：7つ首ドラゴンの伝承を探る

PC 達に Miyu さんからコンタクトがあった。

プロニス文化の専門家 Taarro 氏が学会で Absalom に来ており、会いに行くことに。

パトラス、Vesk6 原生の猫型獣人エイリアンだ。

プロニスの昔話は語られる範囲が狭い・少ないことが特徴。これは、通常なら文明の進歩と種族の発展が紐づいているところ、パトラスという種族がある日突然勃興したがゆえに文明が薄いのでは？という仮説がある。

多頭ドラゴンについても何種類もの説話がある。8つの河があり、私達(パトラス?)はその河にそって暮らしていた。暑い河、寒い河、光る河、酸の河などがあるが、お話によって語られ方はさまざま。しかし河の描写については概ね似通っていて、河の数が変わったり、海だったりする亜種がある。ドラゴンに例える集落もあるが、そうでない伝承もある。8つの河が7つになる話も多数あり、「力ある河」が敵からパトラスを守って消滅したという伝承もある。

7つ首をシンボルに掲げる犯罪組織がいるという話をするが、Vesk6の人々は集団行動が苦手なため、大組織は成立しないだろうと考える。

紋章を見せると、確かにこれは Vesk6 のドラゴン伝承に基づいた意匠であると語る。

すると、今7つ首ドラゴンをシンボルに用いている犯罪組織はこの伝承に乗っかっただけで Vesk6 とは直接関係がなかったりするのだろうか？ まだ核心には至らない感じ。

E ラーニング：宇宙資源法

宇宙にある資源の取り扱いについてのお話。ここで言う資源とはアステロイドはもちろん、スペースデブリも含まれるようだ。

惑星付近で衛星化している場合は惑星政府の所有。

そうでない資源は、小さいものは宇宙船に収める、大きい場合は上陸することで所有権を主張できる。

謎の彗星を回収せよ

お仕事の時間。SF 協会推薦の案件、深宇宙探査学会からの依頼だ。前回のお祭りで Alexice が興味を持って寄付を行った組織である。

依頼者は研究者の Sewade さん。星系内で発見された彗星の回収を頼みたいとのこと。しかし彗星というのはモノの喩えで、実際は深宇宙からの人工物であると推測している。

対象が 10ft. 立方程度と極めて小さいため、往路は Drift を使えず、Absalom から通常航行で数週間の旅程。

正体不明の人工物のためトラクタービームでは破壊しかねない。実際に人が赴いて物理的な回収方法を試みる必要があるようだ。Sewade さんも付いてくるが我々がその人足として期待されている模様。報酬は 1 人 8000cr を保証、交渉により前金 4000 を貰った。

出港して 1 週間、後ろ(半日ぶん前)をつけてくる宇宙船に気付く。シグナルを解析したところ、Threax の探査船のようだ。

今までの所業から、先にそっちを叩いておきたい気分。同行した Sewade は、彗星に先行してコトを済ませたいと主張するが、Vareia は「うちらには捜査権がある」と Bluff を通す。

しかし Threax 以外にも競合もあるかもだし、一旦は無視してまずは回収を先にする方針に。

異次元の色彩

目的の彗星に近づく。やはり人工物、人工衛星だ。というかぶっちゃけボイジャー探査機じゃね？

PC 達は Eox Field を装備しており真空の影響は平気だが、無重力のため飛行手段がないと移動はままならない。Air Walk は Air がないので使えない。とはいえ 11 レベル PT、飛行手段はなんとかなる。

宇宙空間に飛び出した面々はさっそく Will セーブを要求される。落とした Atioth は Overwhelm な喜びワクワクを感じる！ まあ状況的にワクワクするよね、と Aesgir はオトモの異変を全く疑わない。

さらに近づくと、人工衛星からインコなネパネバ (Colour out of Space) が出てくる。Will セーブを減らされた Atioth が遠くから耐久と魅力をドレインされる。

Aesgir は Vast Haste、Integra が Accelerate のコトダマを使う。バリバりに増えた移動力でチャージした Atioth のフルアタック 2 回、Vareia の Magic Missile (妙に効きがいい) でネパネバはあえなく消滅。

ほどなくデブリ群が飛来してくることがわかったため、Str33 (最大荷重 7200lbs) の Atioth が人工衛星をかかえ、Aesgir が甲板に Teleport することで回収する。逃げ遅れてしまった Vareia は椅子を盾にしてデブリをしのぐ。

Atioth の能力値吸収は Alexice の Restoration*2 で無事回復。宇宙船内ならダイヤも作り放題でありがたいですね。

Sewade は無事回収できたことに大喜び、船内の調査用コンテナで調査を始める。帰りは Drift で 1d6 日のため、スペースマンタ君は Drift の準備を始める。

人工衛星には表面や金色のディスクに未知の言語や図柄がかかっている。さらに中には表面が細かくデコボコした謎のディスクも (レコードだ)。

Aesgir が Comprehend Language を使うと、船体表面には「ボイジャー」「接触注意」「USA」などという文字が。どういう意味だろう？

Integra が円盤を観察すると、金ディスクは「全宇宙共通の指標」について言及され、レコードディスクは表面のデコボコ自体が情報を示しているように思える。Sewade はそれに対し持論を展開しはじめるが、大半の PC たちにはサッパリな内容だ。

Integra がサイコメトリをすると、ヒューマンが多数関わっている光景を見るが他の種族はおらず、なかなか珍しい光景。人工衛星の在り方は「外宇宙に故郷の存在を伝える」ためのものだ。

レコードの音声データを解読してみると、55 種の言語で「こんにちわ」という意味の単語がつつらと流れてくるが、すべて未知語だ。また未知の星系や二重らせんの画像なども。

ジャイアニズムドラゴン登場！

人工衛星を調査していると突然、時間が鈍化する。

研究室に 7 つ首のドラゴンが現れ、一瞥したケーブル類をクリーチャー化し、空間の裂け目からバケモノを呼び出す光景を認識する。

「他の文明との接触は許さん、これは私のものだー！」

気がつくとドラゴンはいないが、モンスター 2 種からの奇襲攻撃を受ける！

Will セーブ DC27 を通して奇襲回避したインテグラが速攻で氷の壁を張り隔離。しかし Cable Serpent は Dimension Door で脱出。

Vareia は Duplicate Familiar で Barasa2 号機を生成し Serpent に前線を張りに行く。対する Serpent は叫び、30ft. 範囲に強烈な音波ダメージを振りまく。

大型のバケモノは人怪の Storm Ghost。ジャンプして脚を刺して Pin したりするらしいが、単純に全力攻撃もクソ痛いタイプ。

肉薄された Ranni は Dimensional Slide で上空に逃げつつ Icy Prison を試みるが抵抗される。しかしそれでも効果時間中は Entangled + 継続ダメージである。

Zig は精密さを増したカード投げでケーブルをスパSPA切り刻む！

Storm Ghost は Hail Storm を詠唱し、Ranni は Immediate で Gr. Dispel Magic によるカウンターを試みるが失敗。継続ダメージ場が形成される。しかし Atioth と Aesgir は Dimension Door で、他は Integra の Dimensional Hop Mass で脱出、Zig が射界を得て Storm 君に Sneak 祭り。

範囲ダメージが蓄積していた Aesgir が Storm 君の全力攻撃で死にかけるも、Atioth の 4 本腕 +2 追加攻撃の猛襲で倒される。

先程の 7 つ首ドラゴンは幻覚ではなく実際に現れたようだ。「神格相当のなにか(アバター?)に出会う」実績が解除された。仮称ヤマタノオロチ -1 と呼ぼう。

Threax の船はこの事象の直後に Drift で逃げたようだ。もしかしてあの船からドラゴンが召喚されたのか？

人工衛星は音波や霰でポロポロに壊れ、Sewade は傷心な様子だが、黄金ディスクは守れたのでまあヨシ。

Absalom に帰るとさっそく Fitch さんが食いついてくる。写真をパシャパシャ撮るが Sewade さんは困り顔。

宇宙船オタクの Fitch いわく、この人工衛星はかなり文明レベルの低い世界(今の Pact World 未満、PC 達の出身世界以上)の出自のようだ。

目標物は多少壊れたもののディスクは無事で、目的は果たせたため、前金と別に 1 人あたま 10000 cr が振り込まれた。やったね！